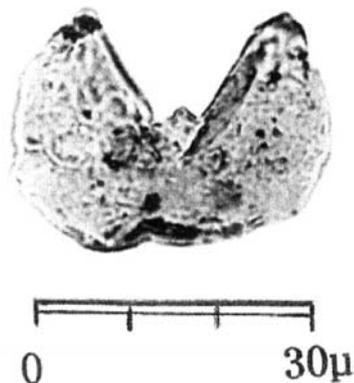


連載 豊平川に眠る人魚

⑧見える化石？ 見えない化石？

カイギュウ化石の発見は、札幌で初めての大型動物化石であるという点でも注目を集めました。札幌市でも「新まちづくり計画」の1つ「大型動物化石総合調査」として、市民のみなさんにも発掘などに参加してもらい大がかりな調査をすることになりました。その目的は、札幌にカイギュウが棲んでいた年代やその当時の様子、そして、海だった時代からどのようにして現在の陸地の札幌が誕生したのか、その歴史を明らかにすることでした。もちろんこのような研究を進めるには多くの分野の専門家の協力



一番多くみつかったスギ科の花粉化石。直径0.3mm
(撮影：五十嵐八枝子氏、2004年度公開報告会パンフレットより)

が必要です。

化石には大きく分けて二つのグループがあります。それは簡単に言うと、“大きな化石”と“小さな化石”です。大きな化石は目で見るができるものをいいます。一方、小さな化石の多くは目では見えにくい、100分の1mmから数mmの大きさのもので、顕微鏡で観察するサイズの化石です。これらの小さな化石には、種類ごとに生息した期間が異なるものがあり、その化石の産出した地層の年代を教えてくれるものがあります。また、今も多くの仲間が棲んでいることから、過去の生息環境を教えてくれるものがあります。今回の調査では、珪藻、放射虫、有孔虫、石灰質ナノプランクトン、花粉などの小さな化石が分析されました。

大きな化石としては、カイギュウの化石はもちろん、貝化石の分析もしました。さらに、鉱物の中に含まれ、一定の時間を刻みながら壊れていく物質を利用して、その鉱物ができてから現在まで経過した時間を測定する分析も行いました。その結果、札幌のカイギュウが生息していた時代は今からおよそ800万年前であり、カイギュウの沈んでいった海は陸からあまり離れていない比較的深く冷たい海だったことがわかりました。(古沢)

札幌の化石はどこから、どんな種類が発掘される？ 屯田の池にはどんな生き物がすんでいる？

第3回自然探求サポート事業成果展示

「さっぽろの自然 めっけ！」展 Vol.3

展示期間／2006年3月3日(金)～4月29日(土)

主催：自然探求サポート事業参加者、サポート研究者

会場：札幌市博物館活動センター展示室

★発表会 3月18日(土) 13:00～14:30

会場：同センター講義室

※申込み不要・無料

小学生たちが、研究のまとめを写真や表を使ってスクリーン上で説明します。



採集した水生昆虫の名前調べはとても時間がかかりました。



古沢学芸員と一緒に、札幌扇状地の模型を作っているところです。

行事お知らせ

博物館特別講演会

自然の体系～Systema Naturae～

自然の神秘を解き明かす人類の知の営み

講演：大場 秀章 氏（東京大学総合研究博物館教授）

日時：2006年3月4日(土) 10:30～12:00 ★午後からは下記報告会があります！

会場：WEST19(中央区大通西19丁目) ●地下鉄東西線西18丁目駅1番出口すぐ。

●無料 ●申込不要。直接会場へお越しください。●イス席に限りがあります(300席)。

【大場秀章氏プロフィール】1943年東京都生まれ。理学博士。現在、東京大学総合研究博物館教授。

専門：植物分類学。ヒマラヤ地域でのフィールド調査で成果をあげている。また、植物学史や植物画など植物にまつわる文化にも深い興味と知識をもって取り組んでいる。論文・一般向け著書多数。

平成17年度大型動物化石総合調査報告会

札幌変動！ 水の時代から火の時代へ

消えた海・沸き上がる溶岩

日時：2006年3月4日(土) 13:15～16:00

会場：WEST19(中央区大通西19丁目)★地下鉄東西線西18丁目駅1番出口すぐ。

★無料 ★申込不要。直接会場へお越しください。★イス席に限りがあります(300席)。

コーディネーター 松枝大冶教授(北海道大学総合博物館)

- (1) 海から生まれた札幌 木村方一氏 (北海道教育大学名誉教授)
- (2) カイギュウとクジラの棲む札幌の海 古沢 仁 (札幌市博物館活動センター学芸員)
- (3) にぎやかな海底の生き物たち 奈良 正和氏 (愛媛大学沿岸科学研究センター助手)
- (4) 藻岩山はいつ噴火したのか 垣原 康之氏 (北海道立地質研究所研究職員)
- (5) ご来場のみなさんの質問から生まれるフロアトーク

●当日、会場に札幌産カイギュウ化石の復元骨格模型とカイギュウ化石(実物)が展示されます。

【25号1ページ目 訂正】下から8行目「(仮種皮)」を同じ行の「赤い実」の後ろへ入れてください。

札幌市博物館活動センター展示室ご案内

【開館時間】10:00～17:00 【入館料】無料

【休館日】日・月曜日、祝日、年末年始

▶住所：札幌市中央区北1条西9丁目リンケージプラザ5階

●STVホールスピカの西隣、旧市立病院の建物がリンケージプラザです。

●駐車場はありません。近くの有料駐車場におとめください。

〔地下鉄〕東西線西11丁目駅4番出口から徒歩5分。

〔市電〕西8丁目または中央区役所前電停から徒歩8分。

〔バス〕北1条西7丁目バス停から徒歩3分。



編集後記

来館者数 **41,976**人 (2001年11月～2006年1月末現在)

2月はじめに旭山公園に行ってきました。夕暮れ時に、次々とやってくるのは犬の散歩の人たち。そうやって雪の中に自然にできた獣道ならぬ「ヒト道」は、決してまっすぐではなくゆったりと曲線を描いています。スキーやスノーシューといった道具がなくても、長くつで散歩できる山や森が近くにあるのは札幌の魅力ですね。(ま)



さっぽろ市
03-K04-05-240
17-2-30

発行・札幌市博物館活動センター TEL 011-200-5002 FAX 011-200-5003 <http://www.city.sapporo.jp/museum/>